



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 堺商事株式会社

コード番号 9967 URL <http://www.sakaitrading.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 油江 博志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 川原 章

TEL 06-6271-9700

四半期報告書提出予定日 平成28年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	27,926	△3.7	336	△16.6	321	△16.5	266	3.3
27年3月期第3四半期	28,991	3.1	402	△8.8	384	1.7	257	12.2

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 107百万円 (△60.6%) 27年3月期第3四半期 271百万円 (△14.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	29.34	—
27年3月期第3四半期	28.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	16,362	6,924	41.1
27年3月期	16,729	6,889	39.5

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 6,731百万円 27年3月期 6,600百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
28年3月期	—	4.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	39,000	2.4	550	4.7	500	△3.3	350	9.9

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	10,000,000 株	27年3月期	10,000,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	933,267 株	27年3月期	933,267 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	9,066,733 株	27年3月期3Q	9,066,733 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用環境は概ね良好な環境が持続しておりますが、設備投資や個人消費は未だ勢いを欠く状況であります。海外においても中国経済の減速や原油市況の低迷により、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、このような状況のもと、積極的な営業活動や販売効率の改善、海外事業戦略の強化に取り組みましたが、国内市場においては化成品・合成樹脂は前年並みでしたが電子材料関連が低調に推移したこと、また海外においては北米向けの化成品や中東向けの合成樹脂が需要の変化・価格競争の激化等の要因で伸び悩んだことにより、売上高につきましては、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、前第3四半期連結累計期間に比べ減収となりました。利益面におきましても、インドネシアにおける製造子会社の収益化の立ち遅れの影響を受け、前第3四半期連結累計期間に比べ営業利益及び経常利益が減益となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益では法人税等の減少などにより前第3四半期連結累計期間に比べ増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間に比べ3.7%減の27,926百万円となり、営業利益は16.6%減の336百万円、経常利益は16.5%減の321百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は3.3%増の266百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ367百万円減少して、16,362百万円となりました。減少の主な要因は、現金及び預金が1,163百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ402百万円減少して、9,437百万円となりました。減少の主な要因は、支払手形及び買掛金が300百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ34百万円増加して、6,924百万円となりました。増加の主な要因は、利益剰余金が193百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後につきましては、政府の経済政策の動向や民間設備投資・個人消費の先行きや先進諸国産業構造の変化等不透明な要因も多いことから、引続き予断を許さない状況が続くものと思われまます。

通期の見通しにつきましては、当社グループは既存の商権をしっかりと守りながらも、変化をビジネスチャンスと捉え、スピード感を持って、インドネシア事業の早期収益化と他の海外事業の業績の充実に努めるとともに、新市場・新商品の開発や多様化に全力を挙げ、売上の達成に注力いたします。利益面につきましても、成長分野・成長市場での取扱いを増やすとともに、経営の効率化を推進して利益の確保に努める所存です。

よって平成27年5月12日の決算短信で発表の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

有形固定資産の減価償却方法については、従来、当社は定率法、在外連結子会社は主として定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より当社及び在外連結子会社において定額法に変更しております。

これは、親会社グループにおいて国内及び海外事業における多額の設備投資の実施を契機としてグループ内の会計処理の統一が検討されたことに伴い、当社グループの有形固定資産において今後の使用形態をより適切に反映し、また、原価配分をより適切に損益に反映させるため、定額法が望ましい方法であるとの判断から実施するものであります。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ36,725千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,417,652	2,254,132
受取手形及び売掛金	9,088,143	9,389,915
商品及び製品	1,783,677	1,695,970
仕掛品	25,254	14,536
原材料	73,868	56,466
その他	230,376	290,827
貸倒引当金	△2,220	△1,867
流動資産合計	14,616,752	13,699,981
固定資産		
有形固定資産	1,497,278	2,016,299
無形固定資産	37,045	41,739
投資その他の資産		
その他	610,112	636,993
貸倒引当金	△31,541	△32,818
投資その他の資産合計	578,570	604,175
固定資産合計	2,112,894	2,662,213
資産合計	16,729,646	16,362,194
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,401,490	7,101,191
短期借入金	1,237,638	1,210,180
未払法人税等	160,209	4,282
引当金	78,773	52,025
その他	140,203	332,812
流動負債合計	9,018,314	8,700,490
固定負債		
長期借入金	645,803	546,246
引当金	46,775	—
退職給付に係る負債	1,291	1,285
その他	127,483	189,517
固定負債合計	821,354	737,048
負債合計	9,839,669	9,437,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,000	820,000
資本剰余金	697,471	697,471
利益剰余金	4,848,914	5,042,419
自己株式	△189,062	△189,062
株主資本合計	6,177,324	6,370,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	150,656	160,101
繰延ヘッジ損益	△2,578	△2,091
為替換算調整勘定	274,890	203,111
その他の包括利益累計額合計	422,968	361,121
非支配株主持分	289,684	192,704
純資産合計	6,889,977	6,924,654
負債純資産合計	16,729,646	16,362,194

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	28,991,901	27,926,858
売上原価	27,302,547	26,229,266
売上総利益	1,689,353	1,697,592
販売費及び一般管理費	1,286,515	1,361,475
営業利益	402,838	336,116
営業外収益		
受取利息	5,164	5,233
受取配当金	9,067	9,861
作業くず売却益	20,103	48,923
為替差益	10,645	—
その他	4,148	3,083
営業外収益合計	49,129	67,101
営業外費用		
支払利息	21,716	23,085
支払保証料	24,903	28,439
売上割引	15,732	16,617
為替差損	—	11,263
その他	4,813	2,632
営業外費用合計	67,165	82,039
経常利益	384,802	321,179
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	4,120	—
特別損失合計	4,120	—
税金等調整前四半期純利益	380,682	321,179
法人税等	194,377	151,444
四半期純利益	186,304	169,734
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△71,334	△96,303
親会社株主に帰属する四半期純利益	257,639	266,038

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	186,304	169,734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,277	9,445
繰延ヘッジ損益	△1,146	487
為替換算調整勘定	65,485	△72,456
その他の包括利益合計	85,616	△62,523
四半期包括利益	271,920	107,211
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	329,488	204,191
非支配株主に係る四半期包括利益	△57,567	△96,980

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。